

会 議 録

1 会議名

令和7年度第10回柿崎区地域協議会

2 議題(公開・非公開の別)

(1) 報告事項(公開)

- ・「上越市過疎地域持続的発展計画(案)について」の答申に対する回答について

(2) 自主的な審議(公開)

- ・柿崎区地域協議会 各委員会の取組状況について

(3) その他(公開)

3 開催日時

令和8年1月20日(火) 午後6時30分から午後6時59分まで

4 開催場所

柿崎コミュニティプラザ 3階 305～307 会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者(傍聴人を除く) 氏名(敬称略)

- ・ 委員：吉井会長、中村副会長、石田委員、金子委員、小出委員
小山委員、坂木委員、佐藤(達)委員、佐藤(昌)委員
佐藤(ま)委員、滝澤委員、山川委員
- ・ 事務局：柿崎区総合事務所 新部所長、松崎次長、片岡次長
荻谷産業グループ長、石川市民生活・福祉グループ長兼教育・文化グループ長、長井地域振興班長、熊木副主幹

8 発言の内容（要旨）

【松崎次長】

- ・地域協議会の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会議の運営は会長が行う旨を説明。

【吉井会長】

- ・会長挨拶。
- ・会議録署名委員に小山委員を指名。
- ・次第4の報告事項に入る。報告事項(1)「上越市過疎地域持続的発展計画（案）について」の答申に対する回答について事務局から報告をお願いする。

【長井班長】

（資料1を読み上げる。）

【吉井会長】

- ・次に自主的審議に進む。各委員会の取組状況について、スポ×まちプロジェクトの報告を佐藤（昌）委員長をお願いする。

【佐藤（昌）委員】

- ・スポ×まちプロジェクトは、12月の委員会以降は会議を開いていないが、前回の地域協議会で意見交換会の周知文について資料をお願いされていたので、12月8日に決まったものが資料2である。
- ・以前、パワーポイントを使ってイラスト入りのものを作ったが、まちづくりとスポーツということで、いきなり熱量が違う団体をお願いすると理解いただけないので、できるだけシンプルに「お願い」と裏面に「地域協議会とは」ということで、自主的な審議で意見書を提出するために意見交換会をしたいという簡単な内容にして、同じ熱量で話ができるように資料を作成した。
- ・12月以降、私の都合がつかないので候補団体に伺う予定を取っていない。これから日程調整し意見交換をしたい。

【吉井会長】

- ・ただ今、佐藤（昌）委員長から説明があった。スポ×まちプロジェクトの委員から追加説明あるか。坂木委員いかがか。

【坂木委員】

- ・簡素化されていてわかりやすいと思う。

【吉井会長】

- ・山川委員いかがか。

【山川委員】

- ・特に追加はない。

【吉井会長】

- ・滝澤委員いかがか。

【滝澤委員】

- ・補足することはない。

【吉井会長】

- ・ほかの委員から意見はないか。金子委員いかがか。

【金子委員】

- ・発信者の「柿崎区地域協議会」の後に「スポ×まちプロジェクト」が入っても良いのではないか。

【佐藤（昌）委員】

- ・メールで送るつもりであったので、入れてなかった。追加する。

【吉井会長】

- ・ほかの委員から意見はないか。

（意見なし）

- ・1番に「スポーツによるまちづくり」を実現するための体制構築についての意見書作成とあるが、意見書を作成するのは、このプロジェクトの中でいろいろ課題が出てきて、その課題について市長に意見を出す時である。意見書作成のため意見交換会をするわけではない。意見交換会をしたあとで、いろいろ課題が出てきてその課題を市に対して意見を述べるということで意見書が出てくる。その課題が出てこなかったら別に意見書を出す必要がない。誤解しないように願います。ほかにないか。

(意見なし)

- ・ スポ×まちプロジェクトに関する自主的審議事項はこれで終了する。
- ・ 次にネットワーク柿崎から報告をお願いする。

【佐藤（達）委員】

- ・ 昨日、柿崎まちづくり振興会と柿崎観光協会と2回目の意見交換会をした。前回の課題のおさらいと今後やっていきたいことを少しディスカッションした。

1回目と同じように人とお金をどうやって行くかというのが課題として共有できた。次にどうするかということで、柿崎まちづくり振興会と柿崎観光協会のホームページを作成している業者と1回打合せさせていただき、我々がやりたいことを叶えようとした時にどれくらいの費用がかかるか実態を掴んでいこうという段階である。近いうちに、その業者と1回打合せをしたいと考えている。

【吉井会長】

- ・ 次回の会議では、またその辺の経過を説明していただくことになろうかと思う。
- ・ 石田委員、金子委員何か追加であるか。

【石田委員】

- ・ 今ほど委員長から報告があったとおりである。今度業者と会う機会をいただいたので、こちらの意見がどんなふうになるか、事細かく聞いて精査していきたい。

【吉井会長】

- ・ ほかの委員から質問等あるか。

(質問等なし)

- ・ それでは、米山薬師を守る会の中村委員長から何かあればお願いする。

【中村副会長】

- ・ 委員会は開いていない。

【吉井会長】

- ・ 委員から質問等あるか。

【佐藤（ま）委員】

- ・米山薬師を守る会として一度、総括の会を開いて全員で確認しながら、まちづくりフォーラムに臨んだ方が良いのではないかと思う。

【吉井会長】

- ・米山薬師を守る会でスケジュールを決めて開催していただけないか。そこでどうするのかを決めていただくことでお願いしたい。
- ・各委員会の取組状況の説明が終わった。その他に移る。事務局からあるか。

【新部所長】

(地域自治推進プロジェクトの進捗状況について報告)

【吉井会長】

- ・ただ今、新部所長から地域自治推進プロジェクトの進捗状況について説明があった。委員から質問はあるか。

(質問なし)

- ・地域自治推進プロジェクトについては、令和7年度内に制度設計をするという約束のもと進んできたが、今の説明では年度内にはできないということである。新しい年度になってから改めて説明をしていただくということになる。

【新部所長】

- ・1点付け加えて説明する。一番のご心配は地域独自の予算事業の予算の関係と受け止めている。これについては、令和8年度は現行制度をそのまま継続する見込みが高い。確たることは言えないが、令和9年度の予算に向けて制度の見直し等の検討に新年度に入っていくものと思われる。その点もご理解いただきたい。議会の中で市長も答えているが、現在の制度だと令和8年度の予算は令和7年度の8月頃に申請を上げてもらっている状況であるが、それもほぼ1年前に計画を上げるのも難しいだろうという見方もあるようで、その辺の申請時期も含めて見直し、検討が進められるものと思っている。

【吉井会長】

- ・追加の説明があった。それでは、会議の開催日程等について事務局から説明をお願いします。

【長井班長】

- ・次の会議の開催日程を説明する。

(1)第3回まちづくりフォーラム実行委員会

(2)柿崎区地域協議会だより編集委員会

(3)令和7年度第11回柿崎区地域協議会

(4)まちづくりフォーラム

(当日配布物について説明)

【吉井会長】

- ・それでは、地域協議会をこれで閉会とする。

【中村副会長】

- ・地域協議会の閉会を宣言。

(午後6時59分閉会)

9 問合せ先

柿崎区総合事務所総務・地域振興グループ

TEL : 025-536-6701 (直通)

E-mail : kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。